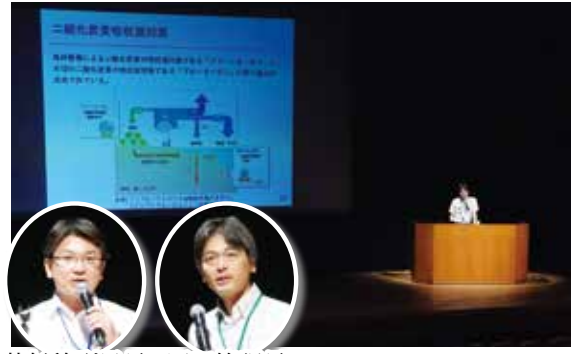




地域の健康と幸福のために

令和5年度会長・リーダー研修会
令和5年6月23日(金)、
神戸文化ホール・中ホールにて、会長・リーダー研修会を開催しました。



若杉稔副局長 岡田篤課長

KOBEシニアクラブ近藤理事長の挨拶に続き、参加した単位クラブの会長や副会長等のリーダー343名は、2つの講演を聴講しました。

一つ目の講演は、神戸市環境局自然環境課の岡田篤課長より「新たな温暖化防止対策『ブルーカーボン』の役割」と題してお話いただきました。水中に海藻などを育てることで、二酸化炭素を吸収させるといふ温暖化防止対策「ブルーカーボン」の役割と題して

「ブルーカーボン」に注目が集まっています。神戸市ではブルーカーボンの取り組みが積極的に進められており、神戸空港周辺の海域や須磨海岸、兵庫運河などに施設を設けて活動しているという内容でした。

二つ目の講演は、神戸市福祉局の若杉稔副局長による「神戸の高齢福祉（健康寿命延伸に向けた取り組み）」というテーマのお話でした。

講演では、神戸市が高齢者の健康寿命を延ばすために行っている「介護保険制度の導入」「介護予防への取り組み」「認

知症にやさしいまちづくり」「高齢福祉の今後」「KOBEシニアクラブに期待すること」の5つの取り組みについて詳しく説明がありました。これらの取り組みが継続して進化することで、地域全体の健康と幸福が一層推進されることへの期待が高まります。どの講演も非常に興味深く、私たちの日常生活に密接に関わるテーマばかりでした。

令和5年度 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会

4分科会で討議 活動のヒントを得る

令和5年6月29日(木)、兵庫県民会館で近畿ブロック老人クラブリーダー研修会が開催され、近畿



中村美津子会長あいさつ

2府4県4政令市から約200名の参加があり、神戸市老連から21名が参加しました。

兵庫県老連の中村美津子会長の挨拶に続き、全国老人クラブ連合会の笹尾勝常務理事より「老人クラブの現状と課題」と題し基調報告がありました。

次に講演にうつり、人材養成コーディネーターの浅見真一氏より「人と人のかかわる、人と出会う」老人クラブのこれまで・これからをテーマにお話いただきました。アイス

ブレッシングや自己紹介を通じて、会場は笑顔が広がり和やかな雰囲気になりました。また、自己分析を行う際

発表。自治会をはじめ、民生委員、ふれあいのまちづくり協議会など、地域団体との協働による活動により、クラブの活性化が図られています。より分かりました。

午後、4つの分科会に分かれて、事例発表と討議が行われました。神戸市老連からは、第3分科会の発表者として、垂水区つつじが丘シニアクラブの新谷寛子会長が「地域団体との交流」と題し

見があり、活発な議論が行われました。会員の減少を食い止めるためには会員の声かけが大きな力になります。一人でも多くの仲間を増やし、活発に活動していきましょう。

令和5年度 春季グラウンドゴルフ大会

狙い定め振り切れ 214名ベスト尽くす



214名が自己ベストめざす

令和5年5月18日(木)、青空が広がり、爽やかな風が吹く中、しあわせの村多目的運動広場にて春季グラウンドゴルフ大会を開催しました。

競技は個人戦で、参加した214名の選手は芝生が広がる3コース27ホールをホールインワンを狙いつつ最後までベストを尽くしてプレーしました。今回初めて参加した方からは「順位よりも皆さんと和気あいあいとプレーできることが楽しい」という声もあり、日頃の



仲間と交流 笑顔輝く

練習の成果を競うだけでなく、地区を越えて交流を育む良い機会となりました。上位の成績は次の通りです。なお、ホールインワンは11名が達成されました。おめでとうございます。

上位入賞者(敬称略)

- | | | |
|-----------|----------|-----|
| 【男性】 | 1位 小林 大 | 西区 |
| 2位 岡本 幸雄 | 垂水区 | |
| 3位 浜崎 俊二 | 須磨区 | |
| 4位 村田 弘司 | 西区 | |
| 5位 櫻井 信幸 | 垂水区 | |
| 【女性】 | 1位 岡本 貞美 | 須磨区 |
| 2位 杉尾 はるみ | 兵庫区 | |
| 3位 藤井 志都香 | 西区 | |
| 4位 長谷川 律子 | 須磨区 | |
| 5位 杉野 喜久子 | 中央区 | |

